

消防年報

令和2年版



令和元年度 防火ポスター最優秀作品

栃木市立大宮北小学校 高瀬 拓輝

栃木市消防本部

ま え が き

この消防年報は、当消防本部の主な消防業務を統計的に収録し、その実態を多くの皆様に紹介すると共に今後の消防行政の効率的な運営を図ることの一助となることを目的として編集いたしました。

本書をご覧ください安全・安心な町づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

※お知らせ

平成26年度から新たに栃木市消防本部が旧岩舟町を管轄することになりました。平成26年1月1日から同年3月31日までは旧佐野地区広域消防組合が管轄していた為、この期間のデータは反映されておりません。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

栃木市消防本部

目 次

管内特性	1
消防のあゆみ	2
消防総務課関係	
面積・世帯数・人口・人口密度	9
管内人口の推移	9
消防組織	10
消防職員の定数及び実員	11
消防職員配置状況	11
消防職員年齢	12
消防職員勤続年数	13
消防庁舎所在地及び構造等	14
栃木市の予算と消防予算（平成31年度当初予算）	14
令和2年度消防予算（内訳）	14
本部・署・配置図	15
資格取得状況	16
職員教育実施状況	16
予防課関係	
月別火災発生状況	17
原因別火災件数	18
過去5年間の地域別火災件数	18
消防同意処理状況	19
防火対象物別立入検査実施状況	20
防火対象物別消防訓練実施状況	21
危険物製造所等施設数	22
地域別危険物施設数	22
貯蔵取扱倍数別製造所等施設数	23
警防課関係	
消防車両等の現勢	24
消防車等配置図	25
消防機械器具資器材配備状況	26
東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図	28
東北自動車道災害出動件数	28
北関東自動車道災害出動件数	28

通信指令課関係

通信施設（系統図）	29
システム主要機器	30
気象関係	31
災害等受付回数	32
固定電話・携帯電話受付比較	32

救急・救助統計

月別救急活動状況	33
過去5年間救急活動状況	33
月別高速道路活動状況	34
過去5年間高速道路活動状況	34
年齢別・事故別・程度別搬送人員状況	35
曜日別・事故種別搬送人員状況	35
署別救急活動状況	36
地域別救急活動状況	36
救助活動状況	37
地域別救助活動状況	37
事故種別救助活動状況	37
過去5年間の救助活動状況	37

消防水利関係

地域別消防水利設置状況	38
-------------	----

栃木市消防団関係

消防団員の定数及び実員	39
消防団員配置状況	40
車両配置状況	40
団本部車両現勢	40
女性分団車両現勢	40
栃木方面隊消防車両現勢	41
大平方面隊消防車両現勢	42
藤岡方面隊消防車両現勢	42
都賀方面隊消防車両現勢	43
西方方面隊消防車両現勢	43
岩舟方面隊消防車両現勢	44

管内特性

当消防本部は、昭和24年に栃木市消防本部として発足、その後昭和46年に栃木市と隣接の藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村で一部事務組合を組織し名称を栃木地区広域消防組合消防本部としました。その後、昭和51年に消防以外の業務も行う複合事務組合を組織し名称を栃木地区広域行政事務組合消防本部となりました。

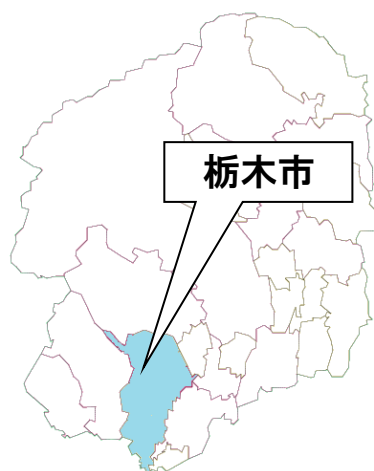
平成23年10月、市町合併で新生栃木市が誕生したことにより栃木市消防本部に名称変更、平成26年4月には岩舟町と合併で新たに岩舟町区域を管轄することとなりました。人口約16万人が暮らす栃木市を1本部・1署・5分署、消防職員191人、消防団員1125人（令和2年4月1日現在）で消防業務を行っています。

栃木市は栃木県南部に位置し、東西約22.3km、南北約33.1km、管内面積は331.50km²で関東平野に連なる平坦地が広がり、北部には足尾山系の山々が連なります。これらの山地に端を発した河川は市の北部を流れる思川、市の中央近くを流れる巴波川や永野川、市の南部を流れる渡良瀬川となって、いずれも利根川に合流しています。

市の中心街は「蔵の街」と呼ばれ、巴波川の川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の町並みが当時のまま残っています。市の南部にはラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有し、貴重な生物が生育しています。四季折々の彩りを見せる太平山、万葉集にもうたわれた三叢山などの観光スポットが点在し、毎年多くの観光客が訪れています。私たち職員は、このような歴史と自然を守り、地域住民が安全安心に暮らせるまちづくりを目標にして、消防団及び自主防災組織等との連携を図りながら業務に励んでいます。



栃木市マスコットキャラクター
とち介



栃木県栃木市の位置図

消 防 の あ ゆ み

- 昭和14年 4月 警防団令が公布され栃木市警防団が結成された
- 昭和19年 9月 常備消防部設置 消防部員以下15名
消防ポンプ自動車2台
- 昭和22年12月 消防組織法公布
- 昭和24年 8月 栃木市消防本部発足
- 昭和25年 7月 水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台を消防本部に配備する
- 昭和28年 7月 栃木市消防署発足
消防職員26名、消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)
1台、消防ポンプ三輪自動車1台、救急自動車1台
- 昭和29年 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎改築
昭和29、30年度の2ヶ年度継続事業により庁舎を増改築
小型動力ポンプ付積載車を栃木市消防署に配備する
- 昭和32年 消防用陸上無線電話機
- 昭和34年12月 (中短波)基地局(国消F-2型)1基
移動局(国消M-2型)1基、
携帯用(国消CM-2型)1台購入
指揮連絡車を栃木市消防署に配備する
- 昭和35年 4月 消防ポンプ自動車を栃木市消防署に配備する
- 昭和35年11月 救急車(2B型)を栃木市消防署に配備する
- 昭和36年 3月 消防用陸上無線電話機(中短波)
- 昭和36年12月 移動局(国消M-2型)1基を消防ポンプ自動車に装備する
- 昭和37年 4月 共電式構内電話交換機(15回線)を栃木市消防本部・栃木市消防署に設置する
- 昭和39年 2月 水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)を栃木市消防署に配備する
(水そう付消防ポンプ自動車2台保有)
- 昭和39年 5月 消防用陸上無線電話機
(中短波)移動局(国消M-2型)1基を救急車に装備する
- 昭和41年 8月 広報車を栃木市消防署に配備する
- 昭和41年11月 消防ポンプ自動車(火災保険号)が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、
栃木市消防署に配備する
- 昭和42年 9月 栃木市に消火栓が設置される
- 昭和42年10月 超短波無線電話機 基地局1基、移動局5基、携帯局1基を配備、中短波無線機
の更新を図る
- 昭和43年 5月 救急自動車が、『栃木青年会議所』より寄贈、栃木市消防署に配備する
(救急車2台保有)
- 昭和43年11月 救命索発射銃1挺を栃木市消防署に配備する
- 昭和44年 6月 新消防庁舎(RC造 3階建 延1,313.44㎡)を平柳町1丁目34番5号に起工

- 昭和45年 5月 栃木市平柳町1丁目34番5号に消防庁舎竣工移転
一斉指令装置操作台（FD-301型）を設置する
- 昭和45年10月 消防ポンプ自動車『BD-I型（ウインチ付き）』を栃木市消防署に配備する
- 昭和46年 1月 化学消防ポンプ自動車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する
- 昭和46年 4月 栃木市、藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村により、栃木地区広域
消防組合を発足
栃木地区広域消防組合消防本部、栃木消防署設置
（職員）定数130名、実員67名
（装備）化学車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、ポンプ車1台、水そう付消防
ポンプ自動車3台（内予備車1）、連絡車1台、救急車2台、広報車1台、小型動
力ポンプ1台
栃木消防署藤岡分署開設
- 昭和46年 7月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
- 昭和46年10月 栃木消防署藤岡分署庁舎増築竣工
- 昭和46年12月 自動二輪（ホンダCB350E）が栃木ロータリークラブより寄贈、赤バイと命
名し栃木消防署に配備する
- 昭和47年 3月 はしご隊員養成のため職員8名を横浜市消防局に派遣する
- 昭和47年 3月 はしご付消防ポンプ自動車（32m級）を栃木消防署に配備する
- 昭和47年 3月 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和47年 4月 栃木消防署大平分署庁舎竣工
（職員）9名、（装備）化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）、救急車（2B型）
- 昭和47年 4月 栃木消防署都賀分遣所竣工
（職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
- 昭和47年 4月 栃木消防署西方分遣所竣工
（職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
- 昭和47年 5月 連絡車を栃木消防署藤岡、大平分署及び都賀、西方分遣所に配備する
- 昭和47年10月 東北自動車道開通
- 昭和47年11月 東北自動車道消防相互応援協定を締結する
- 昭和47年12月 救急自動車（3B型）が『日本道路公団』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和47年12月 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
- 昭和48年 2月 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する
- 昭和48年 5月 連絡車を消防本部、総務課に配備する
- 昭和48年 5月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する
- 昭和49年 2月 指揮車を栃木消防署に配備する
- 昭和49年10月 栃木地区・埼玉県加須地区消防組合の消防応援協定を締結する
『北川辺町・藤岡町』
- 昭和49年12月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する
- 昭和51年 3月 栃木地区広域消防組合を解散

- 昭和51年 4月 栃木地区広域行政事務組合設立（複合化）
 栃木地区広域行政事務組合消防本部
 栃木地区広域行政事務組合栃木消防署 } 設置
- 昭和51年 7月 栃木市会場で栃木県・栃木市総合防災訓練が開催される
- 昭和51年10月 連絡車が『大川千里氏』より寄贈、消防本部警防課に配備する
- 昭和52年 2月 消防ポンプ自動車（CD-2型）を栃木消防署に配備する
- 昭和53年 3月 栃木消防署藤岡分署新庁舎竣工
- 昭和53年 7月 査察広報車を消防本部予防課に配備する
- 昭和54年 8月 指揮連絡車を栃木消防署警防課に配備する
- 昭和54年 8月 連絡車を栃木消防署大平分署、西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和55年 4月 はしご付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する
- 昭和55年 4月 栃木地区・小山市と特殊災害相互応援協定を締結する
- 昭和55年 5月 連絡車を消防本部予防課に配備する
- 昭和55年 9月 連絡車を栃木消防署藤岡分署、都賀分遣所に配備する（更新）
- 昭和55年10月 栃木県救急医療情報データ通信システム端末機を設置する
- 昭和55年12月 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和56年 3月 救急自動車（2B型）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和56年 3月 救助工作車（II型）を栃木消防署に配備する
- 昭和56年 5月 栃木県内の市及び町並びに一部事務組合の相互間において特殊災害消防相互応援協定を締結（4市1町10組合協定）する
- 昭和56年10月 栃木県防災行政無線電話、無線機及び電話機を設置する
 （局番48 番号616）
- 昭和57年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する
- 昭和57年 4月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和57年 7月 救命索発射銃（MS-30型）1挺を栃木消防署に配備する
- 昭和57年 9月 水そう付消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和58年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和58年11月 消防自動車（指揮連絡車）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和59年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和59年 3月 救助訓練用人形1体が『財団法人自治総合センター』より寄贈、栃木消防署に配備する
- 昭和59年11月 救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀分遣所、西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和59年11月 NTT自動応答装置10回線設備テレホンサービス開始する
- 昭和59年12月 水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和59年12月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和60年 9月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）

- 昭和60年10月 NTT自動応答装置5回線増設15回線の業務を開始する
- 昭和60年10月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
- 昭和60年10月 栃木消防署大平分署庁舎改修工事竣工
- 昭和60年10月 栃木消防署都賀分遣所庁舎前舗装工事竣工
- 昭和61年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分遣所に配備する（更新）
- 昭和61年 2月 無線サイレン吹鳴装置（発信機）を通信室に設置し、大宮・国府・皆川・寺尾・吹上各出張所5カ所にサイレン、受信機を設置する
- 昭和61年10月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 昭和61年10月 栃木消防署都賀分遣所庁舎改修工事竣工
- 昭和61年11月 化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 昭和61年12月 化学消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 昭和62年 3月 小型動力ポンプ付積載車を栃木消防署に配備する
- 昭和62年10月 栃木消防署西方分遣所庁舎改修工事竣工
- 平成 1年 2月 消防緊急情報システム（II型）を栃木消防署に設置する（更新）
- 平成 1年 4月 栃木地区・館林地区、消防相互応援協定『板倉町・藤岡町全域』を締結する
- 平成 1年10月 広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成 2年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
- 平成 2年11月 消防用救急波無線電話機（基地局1局、移動局7局）を栃木消防署に導入配備する
- 平成 2年11月 広報車を栃木消防署及び栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成 2年 4月 栃木地区・石橋地区、消防相互応援協定『栃木市・都賀町・西方町・壬生町・国分寺町の境界付近』を締結する
- 平成 2年 9月 栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
- 平成 3年 7月 広報車を栃木消防署藤岡分署、都賀、西方分遣所に配備する（更新）
- 平成 4年 2月 救急自動車（2B型）が『日本工業会』より寄贈、栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 4年 3月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 4年 8月 定数条例の一部改正消防職員定数150名となる
- 平成 5年 3月 はしご付消防自動車（35m級）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 5年 8月 車載兼携帯電話機『アナログ式・ショルダーホーン』を各救急自動車に（7機）配備する
- 平成 6年 1月 救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署及び大平分署に配備する（更新）
- 平成 6年 2月 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 6年 8月 栃木地区・鹿沼地区の消防相互応援協定を締結する
- 平成 6年11月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
- 平成 7年11月 救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀、西方分遣所に配備する（更新）
- 平成 7年11月 庁用車（普通乗用車）を消防本部に配備する

- 平成 8年 7月 災害時における市町村相互応援に関する協定を締結する
- 平成 8年10月 都賀、西方分遣所を分署に改める
- 平成 9年 3月 救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成 9年 3月 指令車を栃木消防署に配備する
- 平成10年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成10年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する
- 平成10年 1月 心電図伝送装置を2台の高規格救急自動車に積載、受信装置を2病院に設置する
- 平成10年11月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成11年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成11年 8月 訓練用敷地購入（1,057㎡）
- 平成11年10月 広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成11年11月 栃木消防署藤岡分署庁舎改修工事
- 平成11年12月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成12年 1月 水そう付消防ポンプ自動車（I-A型）を栃木消防署西方分署に配備する
- 平成12年 7月 北関東自動車道開通（宇都宮上三川IC～栃木都賀JCT）
- 平成12年10月 栃木消防署大平分署庁舎改修工事
- 平成12年11月 栃木消防署西方分署庁舎改修工事
- 平成12年12月 栃木消防署都賀分署庁舎改修工事
- 平成13年 7月 消防本部敷地購入（1,725㎡）
- 平成13年10月 栃木消防署防水工事
- 平成14年 4月 定数条例の一部改正、平成27年3月迄、消防職員定数170名となる
- 平成14年 9月 消防本部移転
- 平成15年 7月 広報車を栃木消防署に配備する
- 平成15年12月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成15年12月 救急自動車（高規格）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成16年 3月 栃木消防署庁舎耐震補強工事
- 平成16年10月 新潟県中越地震による被災地救援のため栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊5名を派遣する
- 平成17年 2月 高機能消防指令センター総合整備事業（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新）
- 平成17年 9月 栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
- 平成18年 3月 救急自動車（高規格）を栃木消防署都賀分署に配備する
- 平成18年 6月 栃木消防署訓練塔竣工
- 平成18年 9月 栃木消防署庁舎耐震補強工事（望楼撤去）
- 平成19年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
- 平成20年 1月 救急自動車（高規格）を栃木消防署西方分署に配備する
- 平成20年 1月 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）

- 平成20年 3月 広報車を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成20年10月 査察広報車を消防本部予防課に配備する（更新）
- 平成20年10月 広報車（軽ワゴン）が『栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成21年 2月 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成21年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成21年10月 物資搬送車が『栃木地区危険物保安協会』から寄贈、消防本部予防課に配備する
- 平成21年10月 広報車を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成22年 2月 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成22年 3月 構成市町が1市4町から合併により1市1町となる（栃木市、西方町）
- 平成22年11月 化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
- 平成22年11月 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
- 平成23年 3月 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として消火隊、支援隊38名を岩手県に派遣する
- 平成23年 3月 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊20名を福島県に派遣する
- 平成23年 8月 広報車を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成23年10月 構成市町の栃木市と西方町が合併し栃木市となり、栃木市消防本部になる
栃木市消防本部及び栃木市消防署発足
- 平成24年 9月 広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成24年 9月 広報車を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成24年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成24年10月 タブレット端末を使用したワイヤレス12誘導心電図伝送システムを栃木市消防署救急自動車に積載し、運用を開始する
- 平成25年 3月 災害支援車を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成25年 4月 定数条例の一部改正、消防職員定数195名となる
- 平成25年 8月 WiMAX及び3Gを活用した救急搬送通信システムの12誘導心電図を大平分署救急自動車に積載し、運用を開始する
- 平成25年10月 消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成25年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
- 平成26年 3月 水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成26年 3月 岩舟分署開設に伴う指令センター改修
- 平成26年 4月 栃木市・佐野市消防相互応援協定を締結する
- 平成26年 4月 栃木市と岩舟町が合併し、新たに岩舟町を管轄する
栃木市消防署岩舟分署開署 消防団事務が栃木市消防本部に移管される
- 平成26年11月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成26年12月 藤岡分署車庫改修工事

- 平成27年 2月 非常用発電機を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成27年 3月 栃木市消防本部消防力適正配置調査完了
- 平成27年 3月 消防救急デジタル無線晃石山基地局竣工（活動波整備）
- 平成27年 3月 消防救急無線デジタル化に伴う指令システム改修
- 平成27年 3月 栃木市消防団本部車を栃木市消防本部に配備する
- 平成27年 6月 広報車（消防団本部車）が「中村和男氏」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する

- 平成27年12月 指揮車を栃木市消防署に配備する
- 平成27年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署岩舟分署に配備する（更新）
- 平成28年 1月 消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署岩舟分署に配備する
- 平成28年 3月 非常用発電機を大平分署に配備する
- 平成28年 7月 水上バイクを藤岡分署に配備する
- 平成28年 7月 ボートトレーラーを大平分署に配備する
- 平成28年10月 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施する
- 平成28年10月 藤岡分署救命ボート格納庫竣工
- 平成28年11月 はしご付消防自動車（35m級）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成29年 3月 栃木市消防署車庫増築工事竣工
- 平成29年 3月 非常用発電機を西方分署に配備する
- 平成29年10月 非常用発電機を藤岡分署に配備する
- 平成29年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
- 平成29年12月 栃木市消防庁舎整備基本構想策定
- 平成30年 3月 救助工作車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する（更新）
- 平成30年 3月 高機能消防指令センター通信制御系システム更新
- 平成30年 4月 定数条例の一部改正、消防職員定数204名となる
- 平成30年12月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
- 平成31年 4月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定
- 令和 1年11月 救急自動車（高規格）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
- 令和 1年12月 広報車（消防団本部車）が「日本消防協会」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する

- 令和 2年 1月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備用地購入
- 令和 2年 2月 広報車（ワゴン車）を消防本部予防課に配備する（更新）
- 令和 2年 3月 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎基本実施設計策定
- 令和 2年 3月 広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）

消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度

令和2年3月31日現在

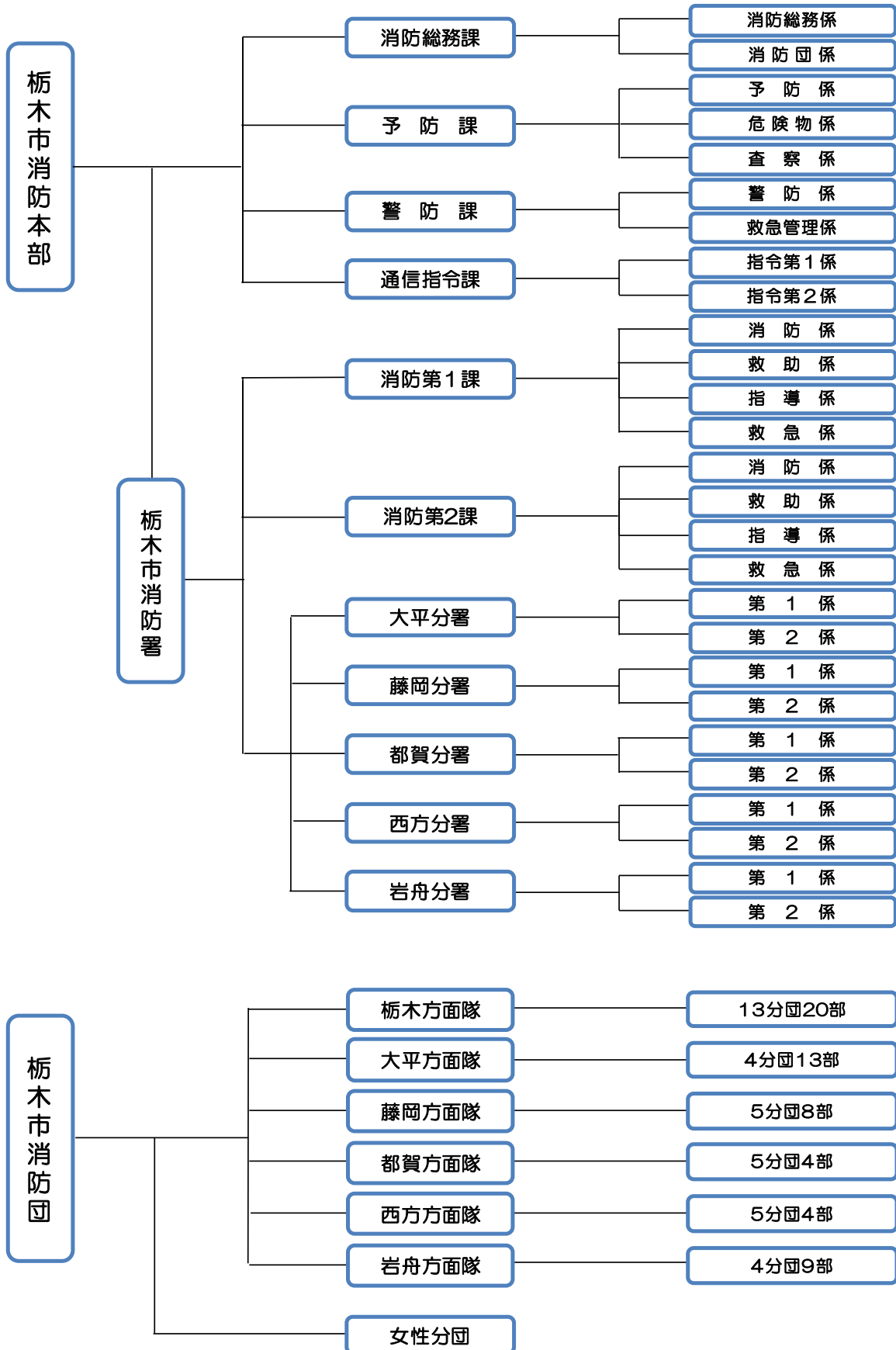
区分 管内	面積 (k m ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/k m ²)	国勢調査人口 27年10月(人)
栃木市	331.5	65,764	159,295	480.5	159,211

管内人口の推移

種別 年別	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度(人/k m ²)
平成23年	53,519	148,562	521.6
平成24年	52,935	147,468	511.2
平成25年	54,334	146,667	514.6
平成26年	61,458	164,180	495.2
平成27年	62,460	163,765	494.0
平成28年	63,352	163,170	492.2
平成29年	64,317	162,520	490.2
平成30年	65,068	161,836	488.1
令和1年 (平成31年)	65,620	160,775	484.9
令和2年	65,764	159,295	480.5
消防吏員1人に対して (令和2年)	353.5	856.4	

消防組織

令和2年4月1日現在



消防職員の定数及び実員

令和2年4月1日現在（人）

区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
定数	階級別定員なし									204
実員		1	9	24	39	24	21	68	5	191

消防職員配置状況

平成31年4月1日現在（人）

階級別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	摘要
本 部 署	消防長	1								1	
	次長		1							1	
	消防総務課		2							2	
	消防総務係			1	2		1	1		5	
	消防団係			1					4	5	その他の職員(栃木市役所より派遣)
	県消防防災課派遣					1				1	
	予防課		1							1	
	予防係			1	2		1	1	1	6	その他の職員(再任用)
	危険物係			2	1					3	
	査察係			1				1		2	
	警防課		1							1	
	警防係			1				1		2	
	救急管理係				1		1			2	
	通信指令課		1							1	
	指令第1係			1	2	1		1		5	
指令第2係			1	1	2		1		5		
計		1	6	9	9	4	3	6	5	43	
消 防 部	署長		1							1	
	副署長		2							2	消防第1課長兼務、消防第2課長兼務
	消防第1課		(1)	1						1(1)	
	消防係			1		1	1	4		7	
	救助係				3	1		3		7	
	指導係			1	2			4		7	
	救急係				1	1	1	4		7	
	消防第2課		(1)	1						1(1)	
	消防係			1	1			5		7	
	救助係				3	2	1	1		7	
	指導係				2	1	1	3		7	
	救急係				2	2	1	3		8	
署 分 署	大平			2	5	3	2	6		18	
	藤岡			2	4	2	2	6		16	
	都賀			2	2	2	3	5		14	
	西方			2	2	2	4	4		14	
	岩舟			2	3	3	2	6		16	
計			3	15	30	20	18	54		140	
研修職員							8		8	県消防学校入校(消防総務課付)	
合計		1	9	24	39	24	21	68	5	191	

() 兼任者数 [内数]

消防職員年齢

令和2年4月1日現在（人）

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
18歳							2(1)		2(1)
19歳									
20歳							3		3
21歳							3		3
22歳							6		6
23歳							5		5
24歳							9		9
25歳							11(1)		11(1)
26歳						2	2		4
27歳						1	3		4
28歳						2(1)	9(1)		11(2)
29歳						1	10	1	12
30歳					2	1	3		6
31歳						2	2	1	5
32歳					1	4			5
33歳					1	5			6
34歳				1	5	3			9
35歳				1	5			1	7
36歳					5				5
37歳				1	3				4
38歳				2	1				3
39歳				2	1				3
40歳				5				1	6
41歳				4					4
42歳				3					3
43歳				6					6
44歳			2	3					5
45歳			5						5
46歳			5	6					11
47歳			3	2					5
48歳			2	2					4
49歳			1	1					2
50歳			3						3
51歳			3						3
52歳		2							2
53歳		1							1
54歳		1							1
55歳		3							3
56歳		1							1
57歳		1							1
58歳	1								1
59歳									
60歳以上								1	1
計	1	9	24	39	24	21(1)	68(3)	5	191(4)
平均年齢	58	54.3	47.2	42.4	34.9	31.0	25.4	39.4	35.3

()女性職員[内数]

消防職員勤続年数

令和2年4月1日現在(人)

階級 勤続年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1年未満							8(1)	1	9(1)
1年							7	1	8
2年							5	1	5
3年							2	2	5
4年							7		7
5年							12(1)		12(1)
6年							13		13
7年							14(1)		14(1)
8年							9(1)		9(1)
9年							6		6
10年							6		6
11年									4
12年									5
13年									5
14年									6
15年									4
16年									6
17年									5
18年									3
19年									5
20年									4
21年									2
22年									1
23年									4
24年									6
25年				1	3				4
26年				6					6
27年				5					5
28年				3					3
29年				4					4
30年									
31年				2					2
32年			2	1					3
33年				2					2
34年			2						2
35年			1						1
36年			1						1
37年			2						2
38年	1	1							2
39年									
40年以上									
計	1	9	24	39	24	21(1)	69(3)	5	191(4)
平均勤続年数	38.0	35.0	28.2	20.1	13.0	8.9	4.2	1.8	13.6

()女性職員[内数]

消防庁舎所在地及び構造等

令和2年4月1日現在 (㎡)

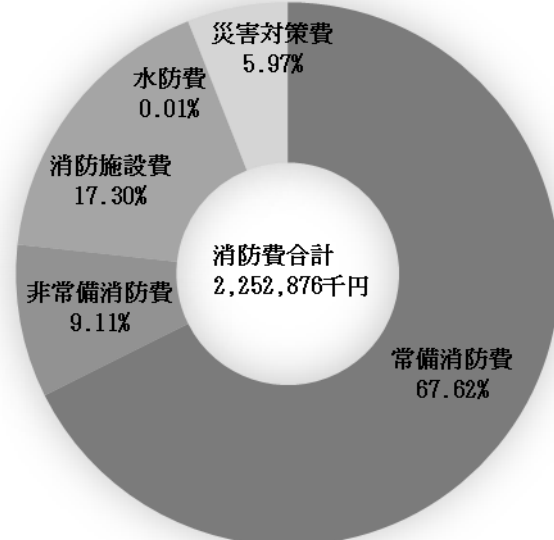
区分	所在地	敷地面積	構造	1階床面積	2階床面積	3階床面積	延床面積
消防本部	栃木市平柳町 1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	栃木市平柳町 1-34-5	4,960	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大平分署	栃木市大平町 蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤岡分署	栃木市藤岡町 藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都賀分署	栃木市都賀町 大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西方分署	栃木市西方町 金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	栃木市岩舟町 静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

栃木市の予算と消防予算（令和2年度当初予算）

区分 年度	一般会計予算（千円）	消防予算（千円）	一般会計比率（%）
令和2年度	65,990,000	2,252,876	3.41

令和2年度消防予算（内訳）

項目	予算額（千円）
1. 常備消防費	1,523,299
2. 非常備消防費	205,197
3. 消防施設費	389,655
4. 水防費	182
5. 災害対策費	134,543
消防費合計	2,252,876



栃木市消防本部・署・配置図



職員資格取得状況

令和2年4月1日現在（人）

資 格			取得者数	資 格		取得者数
自動車運転免許	大型	第1種	138	消防設備点検資格者	第1種	2
		第2種			第2種	1
	中型	第1種	65	予防技術資格者	防火査察	36
		第2種	17		消防用設備	11
	準中型		10		危険物	14
	普通	第1種	136	小型船舶操縦者（1級、2級、特殊 計）		62
第2種		7	衛生管理者		12	
危険物取扱者	甲種		2	救急救命士		56
	乙種	1種	4	陸上特殊無線技士	第1級	8
		2種	6		第2級	170
		3種	4	高圧ガス製造保安責任者		4
		4種	36	特定化学物質等作業主任者		8
		5種	6	酸素欠乏作業主任者		53
		6種	5	電気工事士		8
	丙種		6	高所作業車		9
消防設備士	甲種	1種	1	アーク溶接技能講習		14
		4種	0	玉掛技能講習		51
	乙種	4種	1	移動式クレーン特別講習		46
		6種	7	ガス溶接技能講習		25
		7種	1	潜水士		59

職員教育実施状況

令和元（平成31年）度実績（人）

栃木県消防学校	初任教育		7
	専科教育	救急科	6
		救助科	2
		特殊災害科	2
		警防科	2
		予防査察科	2
		危険物科	2
	幹部教育	初級幹部科	2
		中級幹部科	2
	特別教育	水難救助科	2
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡追加講習		2	
消防大学校	専科教育	火災調査科	1
救急救命東京研修所		救急救命士養成研修	1
救急救命九州研修所		指導救命士養成研修	1

予防課関係

月別火災発生状況

令和元年（平成31年）中(件)

区分 月別	件数	火災種別				焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積			損害額（千円）					
		建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		建物（㎡）		林野 (a)	建物	林野	車両	その他	爆発	合計		
														床面積	表面積									
1月	12	5	0	0	7	1	2	2	1	0	1	2	6	0	1	2,887	0	0	263,635	0	0	0	0	263,635
2月	7	2	0	1	4	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	134	1	0	6,362	0	100	167	0	6,629
3月	8	3	0	3	2	5	0	2	0	1	0	1	5	1	2	363	22	0	23,716	0	281	296	0	24,293
4月	8	3	3	0	2	2	0	2	0	2	0	0	3	2	1	185	17	14	12,412	0	1,011	0	0	13,423
5月	6	2	0	0	4	4	0	3	1	1	0	2	6	0	0	567	265	8	145,194	0	120	300	0	145,614
6月	6	4	1	0	1	2	1	5	0	2	0	4	15	0	0	158	24	1	9,703	0	46	269	0	10,018
7月	8	4	0	2	2	5	1	4	3	2	0	6	21	0	0	5,793	344	0	2,420,140	0	3,215	60	0	2,423,415
8月	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	4	0	0	1,702	84	0	167,707	0	0	930	0	168,637
9月	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	4
10月	9	4	0	2	3	2	0	3	3	0	0	3	10	0	0	1,080	19	0	158,216	0	622	48,166	0	207,004
11月	5	2	0	3	0	2	0	0	0	1	0	0	3	0	0	236	0	0	10,973	0	1,858	0	0	12,831
12月	5	5	0	0	0	1	0	1	3	1	0	0	3	0	3	129	1	0	9,434	0	0	0	0	9,434
計	78	36	4	11	27	27	4	24	12	11	1	20	78	4	7	13,234	778	23	3,227,496	0	7,253	50,188	0	3,284,937
栃木地域	28	14	1	6	7	6	2	8	4	3	1	7	19	1	3	966	26	1	129,426	0	3,080	457		132,963
大平地域	14	6	0	3	5	3	1	4	6	1	0	5	15	0	1	8,102	458	0	2,739,690	0	460	1,087		2,741,237
藤岡地域	10	6	2	0	2	13	0	6	0	5	0	6	35	1	0	1,032	11	9	40,840	0	2,118	0		42,958
都賀地域	7	1	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	14	0	603	0	0	48,434		49,037
西方地域	4	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2,826	0	0	261,565	0	1,525	190		263,280
岩舟地域	15	8	1	0	6	5	0	5	2	2	0	2	9	2	1	308	269	13	55,372	0	70	20		55,462

原因別火災件数

令和元年（平成31年）中(件)

原因・損害	地域別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
たばこ		3	0	0	0	0	0	3
こんろ		1	0	0	0	1	1	3
ストーブ		0	0	1	0	0	0	1
排気管		2	0	0	0	0	0	2
電気機器		1	0	0	1	0	0	2
電気装置		1	0	1	0	0	0	2
電灯電話等の配線		1	1	2	0	0	1	5
配線器具		2	0	0	0	0	3	5
たき火		3	3	2	2	0	3	13
火入れ		4	2	1	1	0	1	9
放火		1	2	0	0	0	1	4
放火疑い		1	0	0	0	0	0	1
その他		5	4	0	2	1	2	14
不明・調査中		3	2	3	1	2	3	14
計		28	14	10	7	4	15	78
前年計		19	18	5	5	2	7	56
本年損害額(千円)		132,963	2,741,237	42,958	49,037	263,280	55,462	3,284,937
前年損害額(千円)		71,649	15,545	0	7,756	23,122	1,156	119,228

過去5年間の地域別火災件数

(件)

年別	地域別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
平成27年		33	17	14	4	0	15	83
平成28年		22	11	10	7	6	7	63
平成29年		26	17	10	5	1	16	75
平成30年		19	18	5	5	2	7	56
令和元年 (平成31年)		28	14	10	7	4	15	78

消防同意処理状況

(150㎡以上)

令和元年（平成31年）中（件）

項 別		年 別					
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	
1	イ	劇場等					
	ロ	公会堂等				2	2
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等		3			
	ハ	性風俗施設					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店	1	3		4	4
4		物品販売店舗等	16	5	10	8	6
5	イ	旅館・ホテル等					
	ロ	共同住宅	14	12	11	9	20
6	イ	病院等	5	2	3	2	5
	ロ	老人短期入所施設等	3		6	1	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	10	13	8	8	4
	ニ	幼稚園等	3	2	2		
7		学校	7	1	4	2	
8		図書館等	2		1		2
9	イ	特殊浴場					
	ロ	公衆浴場			2		
10		停車場等					
11		神社・寺院等	5		3	3	1
12	イ	工場・作業場	7	13	15	20	9
	ロ	スタジオ					
13	イ	駐車場等		1	1		
	ロ	航空機格納庫					
14		倉庫	12	7	10	19	16
15		事務所等	14	13	10	8	10
16	イ	特定複合用途	6	6	1	2	7
	ロ	非特定複合用途	3	2	1	2	
17		文化財					
計			108	83	88	90	88

その他の消防 同意処理状況	住 宅	12	5	6	9	14
	そ の 他	57	78	83	40	104
計		69	83	89	49	118

防火対象物別立入検査実施状況

令和元年（平成31年）中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等						0	
	ロ	公会堂等			1	2	2	5	
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等		3				3	
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等	4					4	
3	イ	料理店等	2					2	
	ロ	飲食店	10	3	18			31	
4		物品販売店舗等	39	2	4	5	4	54	
5	イ	旅館・ホテル等		1		2	82	85	
	ロ	共同住宅					2	2	
6	イ	病院等		4		2		6	
	ロ	老人短期入所施設等	10		5	7	4	26	
	ハ	老人デイサービスセンター等	16	4	1	9	2	32	
	ニ	幼稚園等	4	2				6	
7		学校	3	2		6	6	10	27
8		図書館等							0
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場					1		1
10		停車場等							0
11		神社・寺院等			15				15
12	イ	工場・作業場	4		15	3	11	8	41
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等						2	2
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫			10	1	3	4	18
15		事務所等	4	2	13	4	8	7	38
16	イ	特定複合用途	15		2			2	19
	ロ	非特定複合用途							0
17		文化財				1	2	2	5
計			111	23	84	42	31	131	422
一人暮らし高齢者宅防火診断			5	6	3	5	3	4	26
危険物施設（製造所等）			39	10	30	9	21	22	131

防火対象物別消防訓練実施状況

令和元年（平成31年）中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	2	2	1			5	
	ロ	公会堂等	22	13	12	7	3(2)	10	67(2)
2	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場等	10	1				1	12
	ハ	性風俗施設							
	ニ	カラオケボックス等	5(2)						5(2)
3	イ	料理店等	2(1)						2(1)
	ロ	飲食店	19(1)	4	4	1	2	7	37(1)
4		物品販売店舗等	64	15	8	3(1)	2	10	102(1)
5	イ	旅館・ホテル等	4		2	2		1	9
	ロ	共同住宅	3(2)	2					5(2)
6	イ	病院等	9(2)	9(1)	2	5	4	6(1)	35(4)
	ロ	老人短期入所施設等	93(15)	14(5)	16(2)	18(1)	6(2)	58(11)	205(36)
	ハ	老人デイサービスセンター等	62(9)	21(4)	6(1)	7(3)	4(1)	8(4)	108(22)
	ニ	幼稚園等	9(4)	2	2	11(1)		4(2)	28(7)
7		学校	21(10)	11(2)	7(5)	4	5(2)	6(2)	54(21)
8		図書館等		3(1)	1	2			6(1)
9	イ	特殊浴場	1(1)						1(1)
	ロ	公衆浴場					1		1
10		停車場等							
11		神社・寺院等	1(1)				2(1)		3(2)
12	イ	工場・作業場	18(3)	7	4(2)	4(2)	8(3)	6(2)	47(12)
	ロ	スタジオ							
13	イ	駐車場等							
	ロ	航空機格納庫							
14		倉庫		1					1
15		事務所等	16(5)	1	10(2)	10(1)	4(2)	5(4)	46(14)
16	イ	特定複合用途	60(8)	15(2)	2	2	6	3(3)	88(13)
	ロ	非特定複合用途	1						1
17		文化財	1						1
計			423(64)	121(15)	77(12)	76(9)	47(13)	125(29)	869(142)

※数値は消防訓練実施結果報告書を受理した総件数、（ ）は総件数のうち職員が消防訓練に出向した件数

危険物製造所等施設数

令和元年（平成31年）度

製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数	679	6	70	52	7	132	1	143	5	142	3		118

地域別危険物施設数

令和元年（平成31年）度

地域別 施設区分		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
		製造所	1	1			3	1
貯蔵所	屋内貯蔵所	29	13	10	5	6	7	70
	屋外タンク貯蔵所	21	8		3	13	7	52
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2		1	7
	地下タンク貯蔵所	62	19	13	14	15	9	132
	簡易タンク貯蔵所			1				1
	移動タンク貯蔵所	61	24	14	7	13	24	143
	屋外貯蔵所	2	3					5
	小計	177	68	39	31	47	48	410
取扱所	給油取扱所	65	17	20	12	6	22	142
	第1種販売取扱所	3						3
	第2種販売取扱所							0
	一般取扱所	43	25	12	10	10	18	118
	小計	111	42	32	22	16	40	263
合計		289	111	71	53	66	89	679
事業所数		159	28	23	21	15	36	282

貯蔵取扱倍数別製造所等施設数

令和2年4月1日現在

製造所等別		倍数別	合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下
総計			679	286	134	148	50	24	9	28
製造所			6	2	1	1		2		
貯蔵所	屋内貯蔵所		70	41	17	8		1	2	1
	屋外タンク貯蔵所		52	7	11	20	12	2		
	屋内タンク貯蔵所		7	5	2					
	地下タンク貯蔵所		132	45	44	33	6	3		1
	簡易タンク貯蔵所		1	1						
	移動タンク貯蔵所		143	107	4	15	13	4		
	屋外貯蔵所		5	1	2	2				
	小計		410	207	80	78	31	10	2	2
取扱所	給油取扱所		142	29	13	41	17	11	7	24
	第1種販売取扱所		3	3						
	第2種販売取扱所		0							
	一般取扱所		118	45	40	28	2	1		2
	小計		263	77	53	69	19	12	7	26

警防課関係

消防車両等の現勢

令和2年4月1日現在

区分 所属別	種 別	車両メーカー	年式	使用 年数	備 考	
消防本部	本部庁用車	日産	H 7	25		
	総務連絡車	トヨタ	H 1 0	22		
	査察広報車	トヨタ	H 2 0	12		
	予防広報車	日産	H 1 1	21		
	予防連絡車	スズキ	H 2 0	12		
	警防連絡車	トヨタ	H 7	25		
	警防広報車	いすゞ	H 9	23		
	火災調査車	トヨタ	R 2	0		
栃木市消防署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 5	7	水槽600ℓ (C A F S装置付)、CD-I型	
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 0	22	水槽2,500ℓ、I-B型	
	化学車	日野	H 1 9	13	水槽1,500ℓ、薬液500ℓ、II型	
	はしご付消防自動車	日野	H 2 8	4	35m級 (先端屈折、伸縮水管付)	
	救助工作車	日野	H 3 0	2	クレーン、ウインチ、照明装置付、III型	
	災害支援車	いすゞ	H 2 5	7		
	指揮車	トヨタ	H 2 7	5		
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 4	8		
	災害対応特殊救急自動車	トヨタ	H 2 6	6		
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 2	10		
	広報車	トヨタ	H 1 5	17		
	広報車	日産	R 2	0		
	防火号	日産	H 2 4	8		
物資搬送車	マツダ	H 2 1	11			
分署	大平	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 0	22	CD-I型
		化学車	日野	H 2 2	10	水槽1,500ℓ、薬液300ℓ、I型
		高規格救急自動車	トヨタ	R 元	1	
		広報車	トヨタ	H 2 1	11	
		ポートトレーラー	ソレックス	H 2 8	4	最大積載量400kg
	藤岡	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 1	11	CD-I型
		水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	21	水槽1,500ℓ、I-B型
		高規格救急自動車	トヨタ	H 2 5	7	
		広報車	トヨタ	H 2 0	12	
		ポートトレーラー	ソレックス	H 2 8	4	最大積載量350kg
	都賀	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	21	CD-I型
		災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 6	6	水槽1,500ℓ (C A F S装置付)、I-B型
		高規格救急自動車	トヨタ	H 2 9	3	
		広報車	トヨタ	H 2 3	9	
	西方	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 2	10	CD-I型
		水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 2	20	水槽1,500ℓ、I-B型
		災害対応特殊救急自動車	トヨタ	H 3 0	2	
		広報車	トヨタ	H 2 4	8	
	岩舟	災害対応特殊消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 8	4	水槽600ℓ (C A F S装置付)、CD-I型
		水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 0	12	水槽1,500ℓ、I-B型
高規格救急自動車		トヨタ	H 2 7	5		
広報車		日産	H 2 0	12		
ポートトレーラー		ソレックス	H 2 3	9	最大積載量450kg	

※災害対応特殊車両及び救助工作車、はしご付消防自動車、災害支援車は緊急消防援助隊登録車両。

消防車等配置図



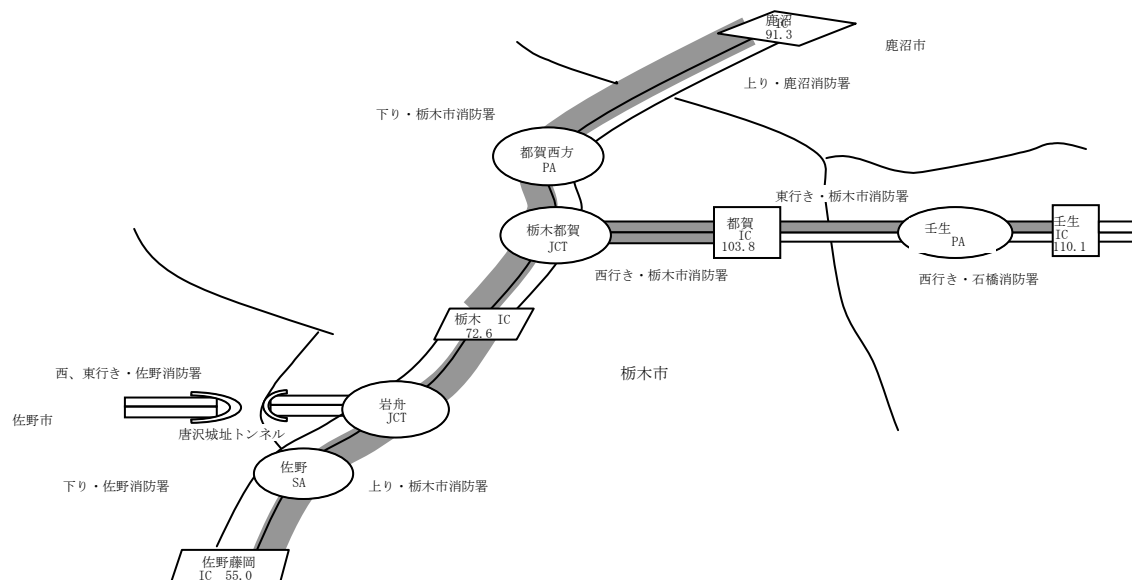
消防機械器具資器材配備状況

令和2年4月1日現在

種 別 / 所 属 別		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署						合 計
			本 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	
救 助 器 具	救命索発射銃		2						2
	油圧式救助器具		2	1	1	1		1	6
	ワイヤーはしご		2						2
	可搬式ウインチ		3		1			2	6
	救助マット		2						2
	排煙機		4						4
	マット型空気ジャッキ		2						2
	耐熱防護服		2						2
	化学防護服（防毒衣）		25	5		2			32
	放射線防護服		2						2
	放射線測定器		5						5
	可燃・有毒ガス測定器		3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服		5						5
	潜水器具一式		11						11
	救命ボート（※水上バイク含む）		3	1	※2	1	1	2	10
	船外機		1	1				1	3
	エアートント		2						2
	熱画像直視装置		1	1				1	3
	画像探索装置		1						1
救 急 用 器 具	人工呼吸器		3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具		3	2	1	1	2	2	11
	バックボード一式		6	2	2	3	2	3	18
	血圧計		6	5	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器		5	4	2	2	4	3	20
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器		3	1	1	1	1	1	8
	吸引器		7	3	2	2	2	3	19
	喉頭鏡		7	7	3	4	3	5	29
	半自動体外式除細動器		4	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器（AED）	1	2	1	1	1	1	1	8
	ベッドサイドモニター		3	1	1	1	1	1	8
輸液用資機材		3	1	1	1	1	1	8	

種 別	所 属 別	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署						合 計
			本 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	
破壊器具	エンジンカッター		3	1	1	1	1	1	8
	エアツール		2						2
	ガス熔断器		1						1
	チェーンソー		6	1	2	2		1	12
	削岩器		1						1
	万能斧		9	3	1	2	3	5	23
呼吸保護具	空気充填設備		1						1
	空気呼吸器		29	10	7	7	8	8	69
	空気ボンベ		66	22	21	29	21	18	177
	酸素呼吸器		3						3
	簡易呼吸器		2						2
作業用器具	ホースカッター		2	1	2	2	2	3	12
	連梯子		5	2	2	2	2	2	15
	かぎ付梯子		3			1		1	5
	照明発電機	1	10	2	2	2	2	3	22
	拡声装置	3	11	4	5	4	2	5	34
放水・発泡器具	簡易発泡器		2	1	1	1			5
	エアフォームノズル		5	4				1	10
	ピックアップノズル		1		1	1	1		4
	ラインプロポーションナー		1	1	1	1			4
	消火栓用スタンドパイプ		5	2	2	2	2	2	15
	分岐金具		15	4	5	7	4	7	42
	ホースブリッジ		3	4	2	4	2	4	19
	ロータリー管鎗		1		1				2
	フォグガン		5	2	2	1	2		12
	山林火災用手動ポンプ		23	5	9	7	8	7	59
	山林火災用可搬式送水装置		2	1	1	1	1		6
	ウォーターチャージャー		2	1	2		1	2	8
界面活性剤原液(ℓ)		1,420	360	220	280	180	520	2,980	
その他の器具	超音波厚さ計	1							1
	ピンホール探知機	1							1
	膜厚計	1							1
	非接触温度計		3	1	1	1	1	1	8

東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図



東北自動車道路災害出動件数

(件)

K P	種別	年中					令和元年 (平成31年)	合計
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年			
上り	栃木IC	火災	1		2	1		4
	～	救急	11	12	25	14	29	91
	佐野・藤岡IC	救助	3	4	4	3	6	20
下り	栃木IC	火災	1			1		2
	～	救急	15	5	12	8	20	60
	鹿沼IC	救助	6		1		2	9
合計	火災	2		2	2		6	
	救急	26	17	37	22	49	151	
	救助	9	4	5	3	8	29	

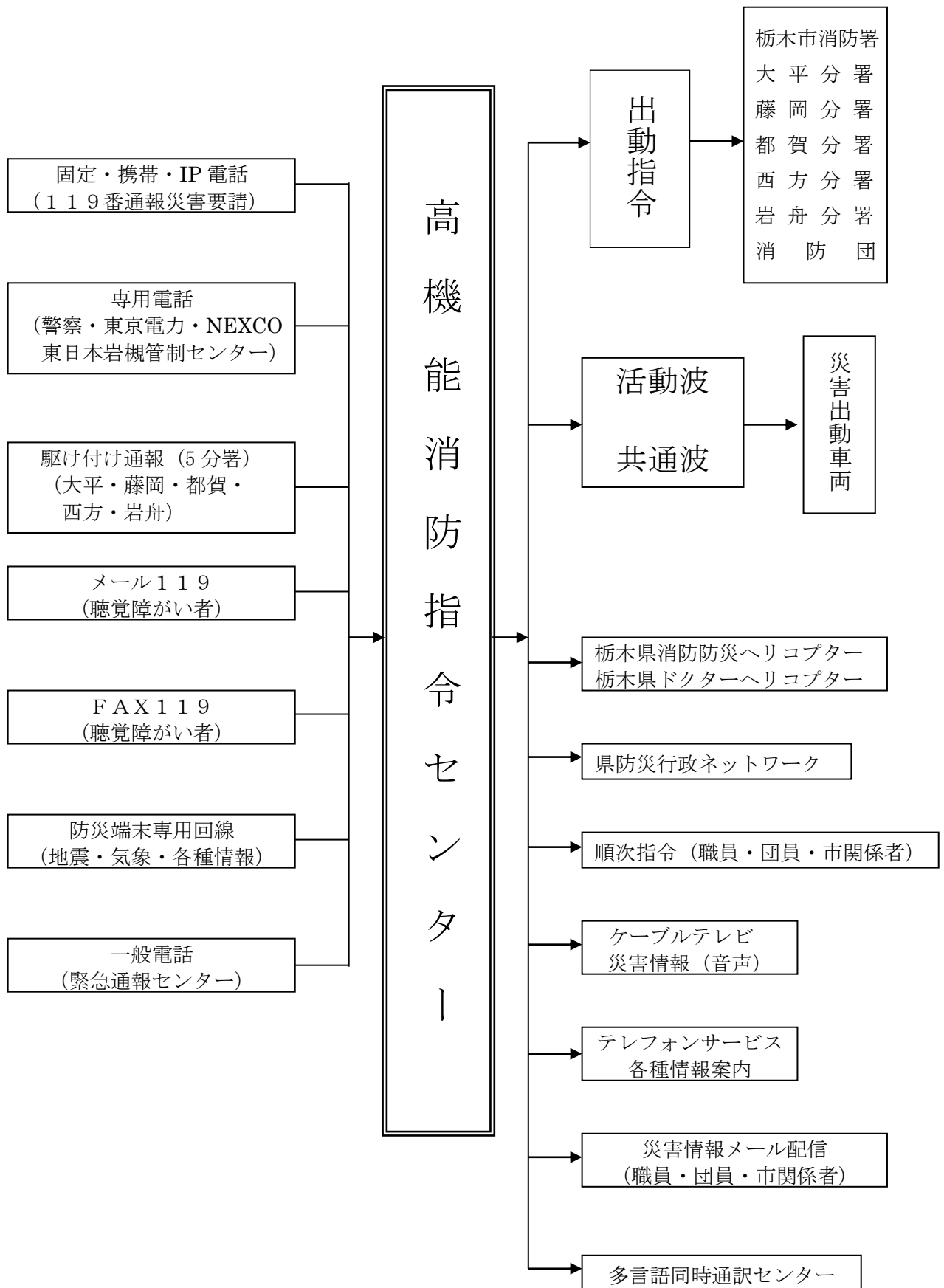
北関東自動車道路災害出動件数

(件)

K P	種別	年中					令和元年 (平成31年)	合計
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年			
西行き	都賀IC	火災				1		1
	～	救急	8	7	1		6	22
	栃都JCT	救助	1	2			1	4
東行き	栃都JCT	火災		1		1		2
	～	救急	2	3	2	2	4	13
	壬生IC	救助	2	2			1	5
合計	火災		1		2		3	
	救急	10	10	3	2	10	35	
	救助	3	4			2	9	

通信指令課関係

通信施設（系統図）



システム主要機器

令和2年4月1日現在

機 器 名		数量	概 略 仕 様
通信指令課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	音声合成装置	1台	モニター
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	活動波2台・共通波5台
	気象情報収集装置	1式	栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	固定・携帯・IP位置情報の取得
	災害情報表示システム	1台	60インチモニター
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障がい者用パソコン	1台	メール119
	聴覚障がい者用FAX	1台	FAX119
署・分署	署所端末装置	各署1台	栃木市消防署は3台
	指令情報出力装置	各署1台	
	監視カメラ	各署2台	
	駆け付け通報装置	各分署1台	

令和2年4月1日現在

所 属	種別	所有 台数	周 波 数 内 訳 台 数		
			活動波	共通波	簡易多重
消 防 本 部	基 地 局	7	2	5	
	固 定 局	2			2
	陸上移動局	7	7	7	
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	
大 平 分 署	陸上移動局	13	13	13	
藤 岡 分 署	陸上移動局	13	13	13	
都 賀 分 署	陸上移動局	12	12	12	
西 方 分 署	陸上移動局	12	12	12	
岩 舟 分 署	陸上移動局	12	12	12	

気象関係

気温

令和元年（平成31年）中

気温℃	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	3.1	4.9	8.6	12.3	19.4	21.3	23.9	27.9	24.2	18.5	11.0	6.2	年間平均 15.1℃
最高	14.7	18.6	23.7	26.6	34.5	31.5	36.8	37.7	36.2	30.3	23.0	18.2	最高観測日 8月8日
最低	-5.8	-5.1	-1.8	-1.3	4.9	14.6	17.1	20.9	16.8	10.7	-0.9	-3.0	最低観測日 1月10日

雨量

雨量mm	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
降水量	8.0	18.0	63.0	99.0	115.0	233.5	171.0	129.0	126.5	456.0	88.5	20.5	年間降水量 1528mm
降水日数 (日)	1	3	8	12	4	15	18	15	8	15	8	5	年間降水日 112日
1日最高 降水量	8.0	13.0	29.0	36.5	100.5	46.0	60.0	28.5	53.0	271.5	42.0	7.0	最高観測日 10月12日
1時間最高 降雨量	2.5	2.5	5.5	4.0	17.5	18.0	15.5	21.5	48.5	35.0	6.0	2.0	最高観測日 9月10日

湿度

湿度%	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	46.5	53.4	55.3	55.6	55.0	73.1	81.3	74.9	73.1	77.7	71.8	70.1	年間平均 65.6%
最高	96.7	99.1	97.9	99.2	99.4	99.7	99.9	98.3	99.4	99.9	99.9	99.9	最高観測日 7月22日
最低	12.1	12.0	10.3	8.1	11.2	23.6	33.0	32.5	28.8	23.6	18.2	20.9	最低観測日 4月16日

風速

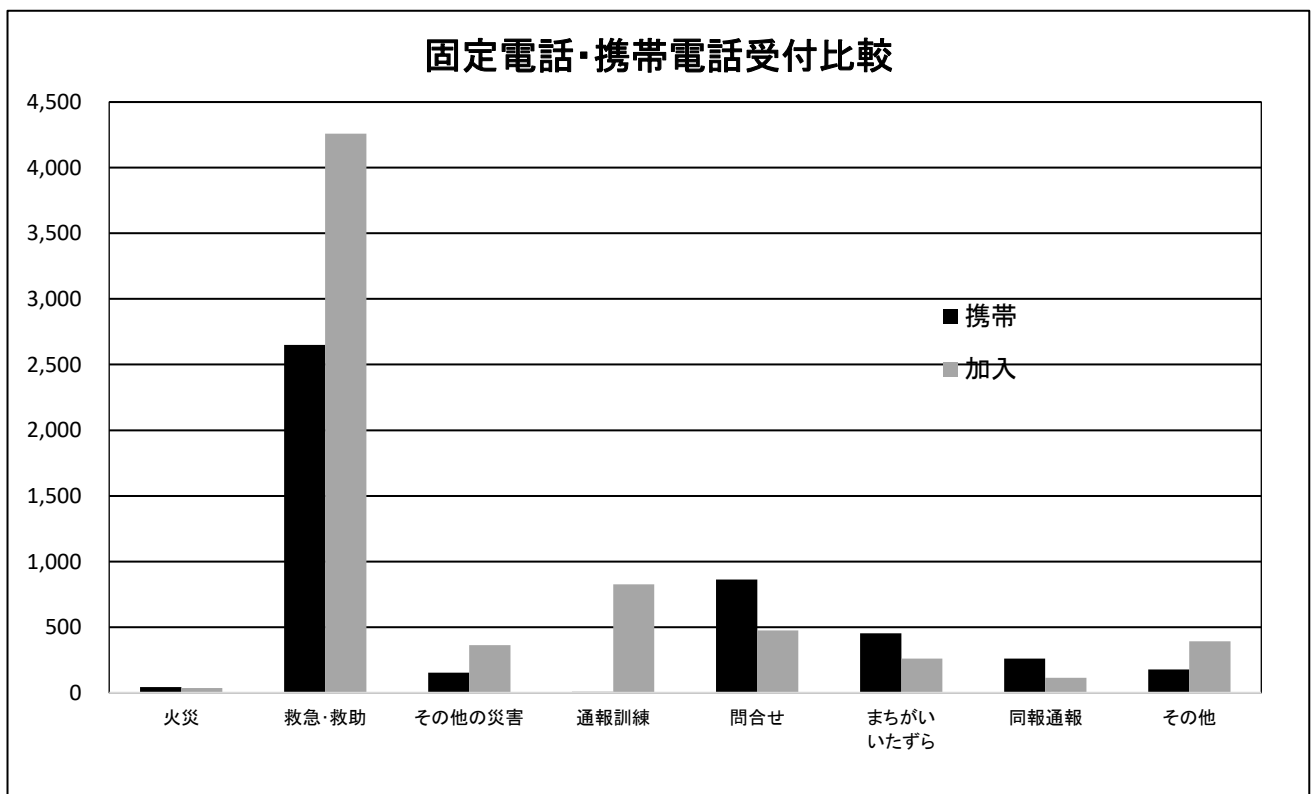
風速m	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	1.5	1.4	1.7	1.8	1.7	1.8	1.5	1.5	1.3	1.5	1.1	1.1	年間平均 1.5m
最大瞬間	18.8	17.6	19.3	18.7	13.6	16.9	15.9	15.5	20.4	21.2	18.2	19.5	最大瞬間観測日 10月12日
最大瞬間 観測日時	01月21日 11時48分	02月04日 10時42分	03月11日 17時52分	04月03日 12時57分	05月02日 12時30分	06月11日 10時32分	07月19日 15時06分	08月15日 10時34分	09月09日 5時09分	10月12日 22時22分	11月19日 23時16分	12月31日 15時15分	

119番通報受付回数

令和元年（平成31年）中（件）

種別 月	火災		救急・救助		その他の災害		通報訓練		問合せ		まちがい いたずら		同報 通報		その他		合計	
	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)
1月	12	(10)	669	(252)	50	(15)	30		74	(43)	39	(25)	33	(21)	33	(3)	940	(369)
2月	7	(2)	526	(174)	32	(10)	71	(1)	45	(32)	46	(35)	13	(7)	28	(4)	768	(265)
3月	8	(4)	539	(206)	34	(8)	106		66	(47)	88	(55)	30	(23)	52	(6)	923	(349)
4月	8	(6)	551	(220)	36	(12)	61		57	(37)	64	(38)	26	(17)	48	(6)	851	(336)
5月	7	(5)	503	(179)	36	(8)	70		75	(47)	71	(51)	29	(18)	34	(4)	825	(312)
6月	6	(2)	499	(172)	38	(11)	75		69	(36)	57	(30)	34	(18)	31	(1)	809	(270)
7月	8	(3)	600	(235)	57	(16)	56		83	(44)	41	(32)	38	(26)	42	(6)	925	(362)
8月	2	(1)	639	(232)	44	(17)	41		121	(68)	76	(53)	30	(20)	19	(4)	972	(395)
9月	2	(1)	530	(188)	41	(13)	82	(2)	90	(55)	61	(35)	41	(32)	32	(6)	879	(332)
10月	9	(5)	631	(257)	87	(26)	84	(2)	479	(349)	84	(49)	50	(43)	194	(125)	1,618	(856)
11月	5	(2)	598	(255)	37	(12)	93	(1)	85	(55)	46	(24)	29	(21)	28	(9)	921	(379)
12月	5	(3)	623	(279)	25	(6)	63		95	(50)	39	(25)	20	(14)	28	(3)	898	(380)
合計	79	44	6,908	2,649	517	154	832	6	1,339	863	712	452	373	260	569	177	11,329	(4605)

()は携帯119 回数を含む



救急・救助統計

月別高速道路活動状況

令和元年（平成31年）中

区分 月別	東北縦貫自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員		
1月	1	1			1	1	2	2									2	2
2月	3	3	3	2	1		7	5									7	5
3月	2	2			3	3	5	5									5	5
4月																		
5月	2	2			1	1	3	3			5	5			5	5	8	8
6月	3	4			1	1	4	5	2	3					2	3	6	8
7月	5	6	3	2			8	8			3	4			3	4	11	12
8月	1	1			1		2	1									2	1
9月	1		7	7	1	1	9	8	2	2					2	2	11	10
10月	3	5					3	5									3	5
11月	2	1			1	1	3	2									3	2
12月			1	1			1	1									1	1
合計	23	25	14	12	10	8	47	45	4	5	8	9			12	14	59	59

過去5年間高速道路活動状況

令和元年（平成31年）中

区分 年別	東北縦貫自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員		
H.27	10	11	9	6	7	6	26	23	2	1	7	6	1	1	10	8	36	31
H.28	12	14	3	3	7	7	22	24	3	2	11	14	1		15	16	37	40
H.29	18	21	6	5	18	13	42	39	1	1	4	5	1	1	6	7	48	46
H.30	20	32	3	5	8	7	31	44	1	1			3	2	4	3	35	47
R.1	23	25	14	12	10	8	47	45	4	5	8	9			12	14	59	59
合計	83	103	35	31	50	41	168	175	11	10	30	34	6	4	47	48	215	223

年齢別・事故別・程度別搬送人員状況

令和元年（平成31年）中

事故種別 年齢程度		火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自損	急	その他	計	
		災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	行為	病			
新生児	(生後28日以内)	死									1	1	2	
		重									1	14	15	
		中												
		軽												
		その他												
	計									2	15	17		
乳幼児	(生後28日～6歳)	死						1			17		18	
		重				3		1			32	2	38	
		中				15		40			129	4	188	
		軽												
		その他												
	計				18		42			178	6	244		
少年	(7歳～17歳)	死												
		重				2					8		10	
		中				8		9	4		1	24	6	52
		軽	1			38		24	14	1	2	71	3	154
		その他												
	計	1			48		33	18	1	3	103	9	216	
成人	(18歳～64歳)	死			2					5	18		25	
		重	2	1		20	9		9	1	6	119	46	213
		中				81	21	3	56	4	16	395	103	679
		軽	3			314	22	2	89	21	7	572	20	1,050
		その他												
	計	5	1		417	52	5	154	26	34	1,104	169	1,967	
高齢者	65歳以上	死			1	1		7		2	110		121	
		重		1		15	5		69		4	380	108	582
		中	1	1		50	7		265	1	3	1,383	284	1,995
		軽	2	1		123	8	2	286	2		839	27	1,290
		その他							1					1
	計	3	3	1	188	21	2	628	3	9	2,712	419	3,989	
合計		死			1	2	1	7		7	128		146	
		重	2	2		37	14		79	1	10	525	155	825
		中	1	1		142	28	12	326	5	20	1,835	409	2,779
		軽	6	1		490	30	28	429	24	9	1,611	54	2,682
		その他							1					1
	計	9	4	1	671	73	40	842	30	46	4,099	618	6,433	

曜日別・事故種別搬送人員状況

令和元年（平成31年）中

事故種別		火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自損	急	その他	計
曜日別		災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	行為	病		
月		2			89	8	1	122	5	6	637	112	982
火		1			86	10	2	117	3	5	589	113	926
水					93	12	3	118	5	5	569	91	896
木					93	16	1	111	7	8	582	85	903
金		1			106	13	3	119		5	603	106	956
土			3		114	10	11	130	5	10	546	68	897
日		5	1	1	90	4	19	125	5	7	573	43	873
計		9	4	1	671	73	40	842	30	46	4,099	618	6,433

署別救急活動状況

令和元年（平成31年）中

署別 月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
1月	317	285	119	104	61	54	47	43	42	38	98	81	684	605
2月	254	236	107	101	39	37	38	33	32	28	70	62	540	497
3月	275	246	97	85	49	44	34	31	40	39	65	59	560	504
4月	288	265	106	98	40	40	36	37	29	25	65	61	564	526
5月	243	214	91	88	52	51	29	27	32	31	64	58	511	469
6月	247	227	90	89	44	44	27	26	24	23	82	67	514	476
7月	290	267	115	105	52	44	32	32	38	37	92	81	619	566
8月	309	276	126	117	44	36	40	40	37	34	95	86	651	589
9月	254	227	108	104	45	41	35	36	34	33	68	60	544	501
10月	291	270	121	109	38	31	46	42	37	32	83	70	616	554
11月	281	251	113	113	47	44	46	43	47	42	77	71	611	564
12月	309	273	125	119	52	51	34	29	42	41	76	69	638	582
合計	3,358	3,037	1,318	1,232	563	517	444	419	434	403	935	825	7,052	6,433

地域別救急活動状況

令和元年（平成31年）中

地域別 事故別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外		合 計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
火 災	17	4	8	1	6	0	3	1	2	1	8	2	0	0	44	9
自然災害	4	2	2	1	2	0	0	0	1	0	2	1	0	0	11	4
水 難	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
交通事故	326	333	133	140	54	54	43	44	17	21	63	64	16	15	652	671
労働災害	29	29	22	21	10	10	5	5	1	1	7	7	0	0	74	73
運動競技	23	22	4	4	7	7	2	2	5	5	0	0	0	0	41	40
一般負傷	472	443	144	137	90	81	70	65	33	33	93	83	0	0	902	842
加 害	22	15	6	6	0	0	6	6	0	0	5	3	0	0	39	30
自損行為	32	22	10	9	11	5	6	5	2	2	6	3	0	0	67	46
急 病	2,391	2,168	743	676	432	396	319	281	132	123	503	453	3	2	4,523	4,099
その他	268	223	286	273	24	17	19	12	61	60	38	33	1	0	697	618
合計	3,585	3,262	1,358	1,268	637	570	473	421	254	246	725	649	20	17	7,052	6,433

救助活動状況

令和元年（平成31年）中（△は減）

年別 区分	平成30年	令和元年 (平成31年)	対前年 (増減)
出動件数	131	204	73
活動件数	46	78	32
救助人員	46	115	69

地域別救助活動状況

令和元年（平成31年）中（△は減）

地域別 年別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	計
平成30年	出動件数	61	29	9	8	9	15	0	131
	活動件数	22	10	4	4	1	5	0	46
令和元年	出動件数	104	38	18	15	5	21	3	204
	活動件数	41	15	7	7	2	6	0	78
比較	出動件数	43	9	9	7	△4	6	3	73
	活動件数	19	5	3	3	1	1	0	32

事故種別救助活動状況

令和元年（平成31年）中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風自然 水自然 害災等 害	よ機 る械 事等 故に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂事 故	事そ の他 故の	合 計
出動件数	40	64	1	39	3	1	0	0	56	204
活動件数	3	25	0	23	2	1	0	0	24	78
救助人員	1	27	0	60	2	1	0	0	24	115

過去5年間の救助活動状況

令和元年（平成31年）中

年別 区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	平均
出動件数	203	158	172	131	204	174
活動件数	89	62	52	46	78	65
救助人員	136	67	53	46	115	83

消防水利關係

地域別消防水利設置状況

令和2年4月1日現在（箇所）

地域別 種別		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
		井戸	225	102	40	4	0	
消火栓		1,483	453	386	303	158	314	3,097
防 火 水 そ う	40 m ³ 以上	130	88	26	23	24	140	431
	20 m ³ 以上	373	9	174	80	17	38	691
	20 m ³ 未満	52	80	38	1	2	2	175
プー ル		21	6	6	4	2	5	44
計		2,284	738	670	415	203	499	4,809

栃木市消防団関係

栃木市消防団

- 女性分団
- 栃木方面隊
- 大平方面隊
- 藤岡方面隊
- 都賀方面隊
- 西方方面隊
- 岩舟方面隊



栃木市消防団



市長 大川 秀子



消防団長 大豆生田 隆

消防団員の定数及び実員

令和2年4月1日現在（人）

所属名 / 区分	定員	実員	備考
団本部	19	15	
女性分団	20	18	
栃木方面隊	494	434	
大平方面隊	172	159	
藤岡方面隊	144	143	
都賀方面隊	98	97	
西方方面隊	120	102	
岩舟方面隊	149	135	
計	1,216	1,103	

消防団員配置状況

令和2年4月1日現在（人）

階級 所属別	消防団長	副団長 (方面隊長)	副団長 (副方面隊長)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	6	8						15
女性分団				1	1	1	2	13	18
栃木方面隊				13	13	36	94	278	434
大平方面隊				4	4	14	14	123	159
藤岡方面隊				5	5	9	9	115	143
都賀方面隊				5	5	7	13	67	97
西方方面隊				5	5	8	14	70	102
岩舟方面隊				4	4	10	10	107	135
計	1	6	8	37	37	85	156	773	1,103

車両配置状況

令和2年4月1日現在（台）

種別 所属別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ付 積載車	指揮連絡車等	計
団本部			2	2
女性分団			1	1
栃木方面隊	21	6	2	29
大平方面隊	13		1	14
藤岡方面隊	4	4	1	9
都賀方面隊	4	2	1	7
西方方面隊	2	6	1	9
岩舟方面隊	9		1	10
計	53	18	10	81

団本部車両現勢

令和2年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮連絡車	ホンダ	DBA-RK5	H27	5
指揮連絡車	ニッサン	DBA-NT32	R1	0

女性分団車両現勢

令和2年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮広報車	トヨタ	DBA-NC P81G	H27	4

栃木方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分 分団名	種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数	
本部分団	指揮車	トヨタ	TA-JZS171	H15			16	
本部分団	指揮連絡車	トヨタ	DBA-ZRR70G	H25			7	
第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	KR-NKR81-GN	H14	2H2	A-2	17	
第2分団	普通ポンプ車	いすゞ	KR-NKR81GN	H11	2BA21	A-2	21	
第3分団	普通ポンプ車	いすゞ	KK-NKR71GN	H13	R3	A-2	19	
第4分団	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	10	
第5分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	8	
第6分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	7	
第7分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H25	R3	A-2	6	
第8分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	9
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	KC-NKR71GN	H11	R3	A-2	21
	3部	普通ポンプ車	いすゞ	KK-NKR71GN	H13	R3	A-2	19
	4部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	11
第9分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	11
	2部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	9
	3部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	8
	4部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ いすゞ		H20	VC82AM	B-2	12
第10分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	R-3FC	A-2	12
	2部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	8
	3部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ いすゞ		H14	V75GM	B-2	17
	4部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H26	MZI	A-2	5
第11分団	1部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ いすゞ		H17	VC82AM	B-2	15
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H30	MZI	A-2	1
	3部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	10
	4部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ トヨタ		H19	VC82AM	B-2	13
第12分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H19	ME-5-A03046	A-2	13
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	7
	3部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ いすゞ		H13	V75EMX	B-2	18
	4部	小型動力ポンプ 積載車	トーハツ いすゞ		H17	VC82AM	B-2	15

大平方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			0
第1分団	1部	普通ポンプ車	イズ	KK-NKR71GN	H 1 3	KF-22	A-2	18
	2部	普通ポンプ車	イズ	KR-NKR81GN	H 1 5	KF-22	A-2	16
	3部	普通ポンプ車	ニッサン	PB-NKR81N	H 1 7	KF-5	A-2	14
	4部	普通ポンプ車	イズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	10
	5部	普通ポンプ車	イズ	PB-NKR81N	H 1 8	KF-5	A-2	13
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズ	TPG-NMR85N	H 3 0	MZ I	A-2	1
	2部	普通ポンプ車	イズ	KK-NKR71GN	H 1 3	KF-22	A-2	18
	3部	普通ポンプ車	イズ	KR-NKR81GN	H 1 5	KF-22	A-2	16
	4部	普通ポンプ車	イズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	10
第3分団	1部	普通ポンプ車	イズ	TPG-NMR85N	H 2 9	MZ I	A-2	2
	2部	普通ポンプ車	イズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	11
	3部	普通ポンプ車	イズ	KK-NKR71GN	H 1 1	KF-1	A-2	20
	4部	普通ポンプ車	イズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	12

藤岡方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			0
第1分団	1部	水槽付ポンプ車	イズ	PB-NKS81N	H 1 8	KF-5	A-2	13
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 2 6	片吸込1段 タービンポンプ	B-2	6
		積載車	ニッサン	TKG-NHS85AN	H 2 6			6
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズ	TKG-NMS85AN	H 2 8	MPDV-90	A-2	4
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 4	V46-AMX	B-2	17
		積載車	イズ	KK-NHS69EA	H 1 4			17
第3分団	1部	水槽付ポンプ車	イズ	BDG-NMS85AN	H 1 9	YSA-20	A-2	12
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 2	V56BMX	B-2	19
		積載車	イズ	KK-NHS69EA	H 1 2			19
第4分団	1部	水槽付ポンプ車	イズ	KR-NKS81GR改	H 1 5	KF-22	A-2	16
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 1 3	V46-AMX	B-2	18
		積載車	イズ	KK-NHS69EA	H 1 3			18

都賀方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ホンダ		H26			6
第1分団	1部	小型動力ポンプ	ラビット		H25		B-2	7
		積載車	トヨタ	KG-LY162	H11			20
	2部	普通ポンプ車	イスズ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	0
第2分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3FC	A-2	6
第3分団		普通ポンプ車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZI	A-2	2
第4分団	1部	普通ポンプ車	イスズ	KR-NKR81GN	H14	2BA21	A-2	17
	2部	小型動力ポンプ	ラビット		H11	P476S	B-3	20
		積載車	トヨタ	KG-LY162	H11			20

西方方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	トヨタ	TB-EE103V	H13			18
		小型動力ポンプ	トーハツ		H11	V-66CS	B-2	20
		積載車	イスズ	KG-NHR69C	H11			20
第1分団		普通ポンプ車	ミツビシ	BDG-XZU334	H22	GM23	A-2	9
第2分団	1部	小型動力ポンプ	シバウラ		H21	SF756MZ	B-2	10
		積載車	トヨタ	ADF-KDY231	H21			10
	2部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H19	GM23	A-2	12
第3分団	1部	小型動力ポンプ	ラビット		H11	P555-S	B-2	20
		積載車	ニッサン	KG-SP6F23	H11			20
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H29	VF63AS	B-2	3
		積載車	イスズ	TPG-NHS85AN	H29			3
第4分団		小型動力ポンプ	シバウラ		H20	SF756MZ	B-2	11
		積載車	トヨタ	ADF-KDY281	H20			11
		小型動力ポンプ	ラビット		H20	P555DAN	B-2	12
		軽積載車	スバル	LE-TV2	H20			12

岩舟方面隊消防車両現勢

令和2年4月1日現在

区分 分団名	種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数	
本部分団	指揮連絡車	トヨタ	CBA-TRH214W	H24			7	
第1分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	PB-FRR35D3V	H16	ND2A	A-2	15
	2部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	10
	3部	普通ポンプ車	イズズ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	8
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	0
	2部	普通ポンプ車	イズズ	KK-NKR71GN	H13	NPB122	A-2	18
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BDG-NMR85N	H20	YSA20	A-2	11
第3分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	8
	2部	普通ポンプ車	イズズ	KK-NKS71GR	H12	NE20BA	A-2	19
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H22	YSA20	A-2	9